

★★★★★ イベント報告 ★★★★★

豆っこひろば

今回は会場を大房岬から館山市の見物海岸へ移し、竹の棒を使ったシンプルな釣りに挑戦しました。ねらうは潮だまりに残された魚たち。ハゼやギンポなど、釣れた魚はその場で揚げていただきます。子ども達はペロッと平らげてしまいました。食べ物生き物である。身を持って感じてもらえたのではないのでしょうか。白井（ねぎ）



岬の楽校

今年度も元気にスタートしました。初回の4月はみんなで大房岬を探検しました。何度も来たことがある子でも、初めて知った植物、生き物、場所がたくさんあったようで、みんな目がキラキラ輝いていました。「何これ!」「へえ〜」「すごい!」「見てみてこれは!」という声がいっぱい。子どもたちの心が動く瞬間をたくさん見ることができた一日でした。花嶋（ぽによ）



磯の生きもの発見ツアー

磯遊びは、大人から子どもまでが楽しめて、海辺の自然や生き物を肌で感じられる絶好のアクティビティーです。今年は全5回実施し、おかげさまで満員御礼。たくさんの生き物達に出会いました。一番記憶にある生き物は、全身毛むくじゃらのカニ「ケブカガニ」。もふもふしていても愛くるしいです。南房総の海辺には本当にたくさんの生き物達が住んでいます。是非、訪れて海の生き物達に会いに来てみて下さい。香山（かやまん）

イベント案内

大房岬の夏の風物詩♪芝生の広場に設置した巨大スクリーンで映し出す野外シアター♪

星空ナイトシアター in 大房岬 ～星の王子さま～

平成29年8月12日（土）18:30 開場 19:30 開始

参加費：ひとり500円（3歳未満は無料）定員：150名 ※要予約 会場：大房岬自然公園運動園地

その他、「ウミホタル観察ツアー」や大人の方・ご家族向けプログラムなど様々なイベントを予定しています。詳しくは大房岬自然の家HP、チラシ等をご覧ください☆ ご予約、お問い合わせは下記まで♪

イベント用 facebook ページ開設しました!⇒

「南房総で自然体験

南房総自然体験

facebook ページで

検索

野遊び倶楽部」



【発行元】南房総市大房岬自然の家（所長 神保 清司）

（指定管理者）NPO 法人千葉自然学校

〒299-2404 南房総市富浦町多田良 1212-23

メール: taibusamisaki@chiba-ns.net

電話: 0470-33-4561 FAX: 0470-33-4564

ホームページ: http://taibusa.jp/

はなっと・・・房州弁で「岬（先端）」。大房岬から、たくさんの耳よりな情報をみなさんにお届けします!



はなっと通信

たいぶさ

大房岬の近況報告



青い空とそびえたつヤシの木。集合写真を撮るならこのアングルがオススメです!

今年も大房岬に暑い夏がやってきました。青い空に白い雲、降り注ぐお日様の光。それだけでなんだかわくわくしてしまいます。この季節、自然の家では連日、子どもたちの賑やかな声が響き渡っています。いつもとは違う場所で友だちと寝食を共にし、一緒に過ごす時間は特別なものなのでしょう。彼らの笑顔は夏の太陽のようにまぶしく光輝いています。都市部の学校も、意外と地元の学校でも、初めて磯遊びをする子、初めて野外炊飯をする子もたくさんいます。そんな時、彼らにどんな体験を提供できるかは私たちスタッフの腕の見せ所。何をするにしても、「初めて」のことをやった記憶は鮮明に残るものです。なるべく大人が手助けせずに子どもたち自身が安全に、そして楽しく体験でき、その記憶がより良いものになるよう、私たちも全力で取り組みます。この夏はどんな子どもたちに出会えるのか、大房岬で楽しみにお待ちしております。

所長の目線

5月末、快晴・大潮の富浦湾で地引網を引きました。力を振り絞ったのは、海辺の環境教育フォーラム2017in南房総という全国フォーラムに参加した研究者やダイバー、大学生たちです。網を引くこと約20分、徐々に網の先端が近づいてきます。50メートルほど先では網から逃れようと魚たちが飛び上がり、それを目にした一同の興奮は高まります。「捕れたぞーっ!」という漁港のオジサンで、皆が網を囲むと、アジやサバ、コショウダイ、ダツ、シタビラメがピチピチと跳ねています。「わあーっ!」という歓声と共に童心に帰る大人たち。これ、地引網の醍醐味です。実は今、このような経験を教育活動に定義するべく法整備の準備が進んでいます。第一次産業は、様々な課題に直面していながらも、その営み自体が有する教育的効果は、廃れてはいません。自然の恵みを得る喜びと醍醐味を次世代に伝えるお手伝いをしたいと思います。



●休所日情報● 7月～9月の休所日は次の通りです。

7月14日（金）15日（土）16日（日）8月31日（木）9月1日（金）



プログラム紹介★ウミホタルの観察★

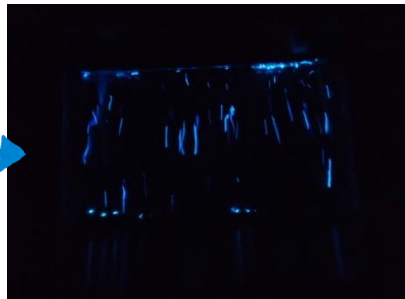
スタッフによるスライドショーと実際の観察で、南房総に生息する「海の宝石 ウミホタル」の生態について紹介します。温暖で穏やか、そしてキレイな海にしか棲むことのできないウミホタルについて知ること、生き物だけでなく環境についても学べる、7月～10月限定☆大房岬ならではのオススメプログラムです！！



スライドショーでウミホタルを知ろう！



一体どんな姿をしているの…？



青白く光った！美しい光です♪



ごはんのはなし

●○○ ファイトカラーで夏を乗り切る ●○○



梅雨を間近に迎えて夏まであと一歩！夏野菜がおいしい季節がやってきます。赤や緑や紫など色鮮やかで見ているだけでも元気になれるそうですが、野菜の色には「ファイトカラー」と呼ばれる抗酸化力があるそうです。体はたくさんの紫外線を浴びると活性酸素が体に溜まり老化や疲労の原因となりますが、色鮮やかな野菜たちはその活性酸素を取り除く働きをしてくれます。また、赤色には動脈硬化予防、緑色には目の疲れを予防、紫色には血圧の上昇を抑えるなどの効果が期待されています。

自然の家でもナス・ピーマン・トマトなどの野菜を使用しています。栄養はもちろんの事、目でも食事を楽しんでもらえたらと思います。夏は紫外線だけでなく暑さで身体が疲れる季節です。野菜の力を活用して夏を元気に過ごしましょう！

山崎（だいすけ）

野遊び日和 コーステアリング



無人地帯の海岸線を野宿しながら3泊4日かけて踏破しました。今年はコーステアリングに挑戦してみませんか？ 香山（かやまん）

南房総は、海の自然環境がとても美しい所です。海好きの私にとっては理想郷ともいえる場所です。そんな南房総の海で様々な野遊びをしています。その中でも近年イチオシのアウトドアスポーツ「コーステアリング」。

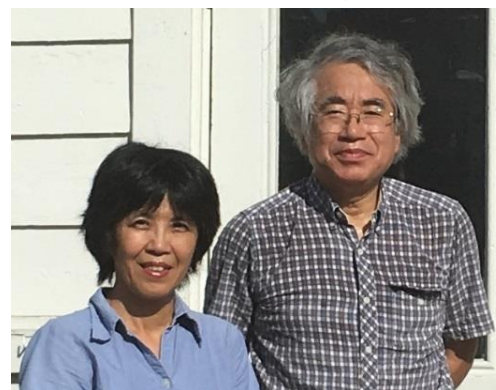
聞き慣れない名前だと思いますが、イギリス発祥の海岸線を攻めるアウトドアです。道なき海岸線を、磯場を越え、海の中を歩き、飛び込み、突き進んでいきます。はまり過ぎて、2年前には、西表島の



南房総の匠に聴く

vol. ② 「NPO法人 安房文化遺産フォーラム」

池田 事務局長
恵美子さん



愛沢 理事長
伸雄さん

「NPO 法人安房文化遺産フォーラム」とは

1990年代から戦争遺跡などの調査研究や保存運動をはじめ、「いま」ある文化遺産を活かすまちづくりを願う市民有志によって、2004年 NPO 法人南房総文化財・戦跡保存活用フォーラム（現 NPO 法人安房文化遺産フォーラム）が設立されました。稲村城跡（館山市：里見氏の居城）、小谷家住宅（館山市：明治の洋画家「青木繁」ゆかりの地）、赤山地下壕（館山市：館山海軍航空隊基地跡）などを調査・保全・活用し、歴史上重要とされる史跡は、国や市から文化財として指定されました。

「エコミュージアム」とは何ですか？

地域全体を一つの屋外博物館ととらえ、そこにある文化遺産などを題材にして学んでいくまちづくりの手法です。現在「地域まるごと博物館」として、文化遺産の保全・活用を行っています。重要なのは観光拠点という側面だけでなく、そこに住む市民が地域について学び、これからの地域の在り方について主体的に考えていくことだと思います。地域にある文化遺産を確認し、知り、歴史をひも解くことで、明るい未来を考えていくことができるのだと思っています。

「大房岬戦跡めぐり」について教えてください

南房総一帯は首都を守るための要地でした。大房岬にも探照灯、弾薬庫、砲台などが設置され、保存状態も良く、当時の様子をそこから垣間見ることができます。事前に1時間の座学を行うことで、しっかりとした予備知識を持って見ることができます。南房総には歴史上重要な文化遺産が数多く残されています。それらがなぜそこにあるのかを知り、世界とのつながりに気づき、平和について考えるきっかけになればうれしいです。

活動についての詳細はお問い合わせください

NPO 法人 安房文化遺産フォーラム

電話：0470-22-8271

メール：awabunka@awa.or.jp

たいぶさ樹木ずかん

ニワトコ

（スイカズラ科ニワトコ属）



樹高2～6m になる落葉低木。花は3～5月に咲きますが、果実は6月～8月に赤く熟します。

薬効成分が高く、若芽を天ぷらにしたり、葉を干したものをお茶にして飲むと神経痛やリウマチに効果があるそうです。葉はニガウリのような、豆を焦がしたような独特な匂いがあります。人によって好みが変わる匂いなので、ぜひ葉をもんで匂いを嗅いでみて下さい。

場所：体育館横、自然の家周辺など

スタッフのつぶやき

テーマ「夏の風物詩と言えば？」
スタッフの意外な一面(?)を紹介します。

蚊取り線香の香り。「夏が来た！」って感じる匂いです。
香山（かやまん）

この時期田んぼに現れるホタル達。白井（ねぎ）

ふるさと米沢では外でジンギスカンパーティが定番。「羊肉のなみかた」で検索！ 神保（シン）

かき氷♡夏になると無条件に食べたくなるのはなぜだろう…
花嶋（ほによ）

館山の花火大会。協賛を聞くのが楽しいよね！
松田（料理長）

ミョウガ、ショウガ、シソなどの薬味と一緒に食べる冷奴！ビールがすすみます。

山崎（だいすけ）